



学校長 中原 郁乃

新しい春が訪れ、学校の桜も満開を迎えています。新学期が始まりました。

お子様のご進級、ご入学おめでとうございます。転入された児童・保護者の皆様、ようこそ安倉北小学校へお越しくださいました。新1年生59名を迎え、本校児童は366名となり、各学年2学級、特別支援学級3学級を含めて、15学級でスタートします。子どもたちにとって充実した1年となるよう、教職員一同チームとして教育活動を進めてまいります。

さて、学習指導要領にもありますように、これからの時代を生きる子どもたちには、自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動し、よりよい社会や人生を切り開いていく力が求められます。そのためには、受け身ではなく、主体的に考え、行動できる力が必要となります。一方、社会のグローバル化に伴い、多様な価値観を尊重しながら、協働して問題を解決していく力も必要となってきます。

これらのことから、今年度の学校教育目標「心豊かでたくましく生きる子の育成」とし、重点目標として次の4項目をあげます。

- 友達との違いを認め、お互いに協力し合うこと
- 目標をもって、一生懸命最後までやり切ること
- 友だちと対話しながら、主体的に学ぶこと
- 元気に遊び、心からあいさつ・返事・感謝の言葉が言えること

とくに、あいさつについては、昨年度の学校評価で達成度が低いという結果がありました。

また、フランスの哲学者シャルル・ド・モンテスキューは

『人と人の間の絆を築くことができる唯一のものがああります。それは感謝です』

と言っています。「おはようございます」「さようなら」「ありがとう」といった声掛けが、心を温かにし、人とのつながりの良さを感じることが出来ます。あいさつや感謝の言葉があふれる温かな人間関係を基盤にし、子どもたちが生き活きと学べる学校を目指します。そして、その実現のため皆様のお力をお借りしたいと思っております。



この安倉北小学校の校章の3本の線は校区の3区 安倉中、安倉北、中筋が互いに協力し合う形を表すとともに「知・徳・体」(学校教育目標)を表しております。それだけでなく、「北小」という子どもを真ん中において、「教職員」「保護者」「地域」という3本の線が囲むことで「安」心できる学校になるという意味合いがあるように考えておりますということを昨年度もお伝えしました。

4月は、子どもたちが新しい環境に慣れ、友達や先生との関係を築く大切な時期です。学校では、一人ひとりが安心して学び、成長できるよう、様々な活動やサポートを行ってまいります。保護者、地域の皆様との温かなつながりの中で、子どもたちを支えられますようご協力をお願いいたします。

《 教職員の異動 》

吉田 葵 先生 (新規採用)

益山 拓也 先生 (安倉小より)

野崎 舞香 先生 (新規採用)

植松 莉央 事務員 (山手台小より)

上床 晴美 調理員 (宝梅中より)

よろしくお願ひします。